

日本交通心理学会第78回大会・部会活動案内

◆日時：2013年6月9日（日）13:00～14:20（※企業部会は12:00～14:20）

【企業部会】

○12時00分～14時20分（Lunchtime Seminar）

（参加の皆様は、各自持参の弁当を召し上がりながら、聴講・討論下さい。）

【講演】

- 1) 企業等所属運転者に対する安全運転教育法
松永勝也（九州大学名誉教授）
- 2) ISO39001の概要
竹村公一（損保ジャパン 自動車リスクコンサルティング本部 企画開発室長）
- 3) 多発事故に基づく安全運転モデルを活用した教育実践例
北村憲康（東京海上日動リスクコンサルティング株式会社 自動車リスク事業部 開発グループ グループリーダー）
- 4) 運転免許既得者に対する安全運転教育実践例
江上喜朗（南福岡自動車学校社長・事故なき社会株式会社社長）

【自動車教習所部会】

○13時00分～14時20分

- ① 「自動二輪免許取得時における路上走行体験の意識調査」
過去76・77大会に於いてアンケートの回収状況と其中間報告を行ってきたが、今回はすべての回収結果につき報告を考えている。（現在データ分析中）
- ② いわゆる若者のくるま離れ現象に関する調査研究
これに関しては目下、平成17～25年にわたり「くるま離れを証左する関係統計資料の分析と、教習所の門をくぐる若者・大学生等を対象にくるまの魅力や其の効用・交通安全意識等に関するアンケート調査を実施中であり、その一部は公表されるが更に継続してより広く資料を収集中である。

【学校・家庭部会】

○13時00分～14時20分

今回は「学校における交通安全教育のあるべき方向を目指して」と題してワークショップを開催します。

矢橋昇部会員から「学校での交通マナー授業（矢橋トライアル）」の実践報告をしていただきます。

授業を受けた子どもたちの感想文の分析や教育関係者の意見等を踏まえ、今後の幼児・児童に対する交通安全教育の課題等について参加者の方々と活発な意見交換をします。

多数の方のご参加をお待ちしております。